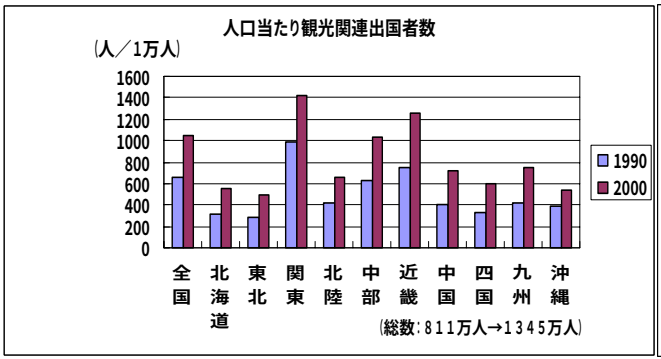
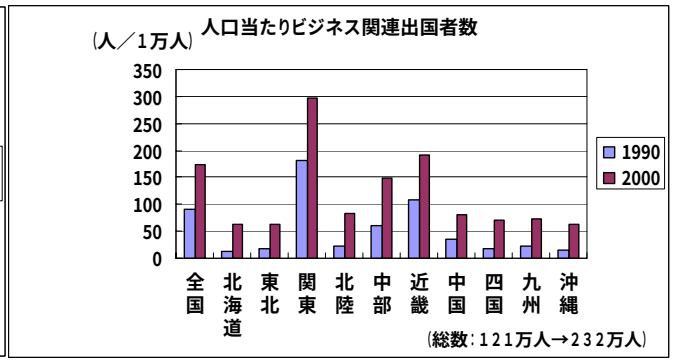
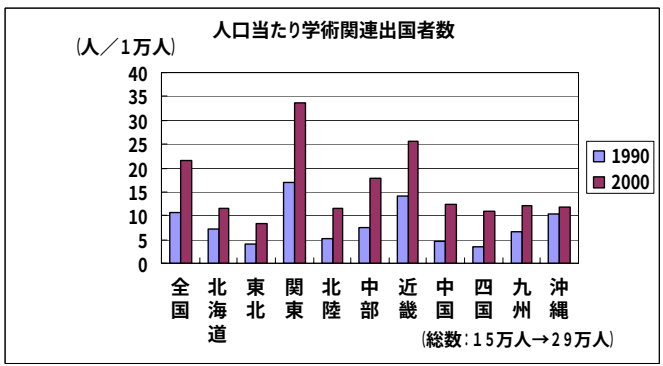
モニタリング項目：国際交流の動向　視点：各地域で国際交流量は増加しているか。

## 指標：目的別人口当たり出国日本人数

各地域において観光関連の人口当たり出国者数が際だって高く、ついでビジネス関連、学術関連となっている。ビジネス・学術関連は、三大都市圏に集中する傾向にあり、観光関連は比較的各地に分散している。ここ10年で、各目的・各地域で人口当たり出国者が増加しており、特に地方におけるビジネス関連の伸びが著しい。




（出典）法務省出入国管理統計より国土交通省国土計画局作成

（注1）観光関連：渡航目的の観光・その他

（注2）ビジネス関連：渡航目的のうち短期商用・業務、海外支店等へ赴任

（注3）学術関連：渡航目的のうち学術研究・調査、留学・研修・技術習得